

[English](#)[한국어](#)[中文](#)[Français](#)[Español](#)[Portugués](#)[携帯版サイト](#)[サイトの使い方](#)[サイトマップ](#)[読上げ・ふりがな](#)[お問合せ](#)[文字サイズ](#)[大](#) [中](#) [小](#)

サイト内検索

検索

[検索ヘルプ](#)[総合](#)[市民の方へ](#)[事業者の方へ](#)[イベント・観光](#)[市政](#)[組織一覧](#)

[大阪市市民の方へ](#) [障がいのある方へ](#) [障がいのある方へのお知らせ](#)  
発達障がいについて知ってください

## 発達障がいについて知ってください

[2014年2月21日]

SNSリンクは別ウィンドウで開きます

[f シェア](#)[ツイート](#)[Bookmark](#)

平成17年4月1日に発達障害者支援法が施行され、それに基づいた取り組みがスタートしました。

この法律は、発達障がいのある方が、それぞれのライフステージ(年齢)にあった適切な支援を受けられるように、また、この障がいが広く国民全体に理解されることを目指しています。

近年の調査では、発達障がいの特徴をもつ方は稀な存在ではなく、身近にいることがわかってきています。

発達障がいは、早い時期から周囲の理解が得られ、能力を伸ばすための療育等の必要な支援や環境の調整が行われることが大切です。

このホームページを見て発達障がいのことを考えてみましょう。

### 発達障がいのある方に見られる特徴の一例

- ・ 聞こえているはずなのに、呼びかけても返事をしない、振り向かない
- ・ 周りの同い年のこどもと比べて、言葉の発達が遅れている気がする
- ・ 話をしても相手の方を見ない
- ・ 友だちとうまく遊べない(人との付き合いが極端に苦手)
- ・ こだわりがとても強く、興味関心のあることが偏っている
- ・ 短い時間でも、じっとしてられない、黙ってられない
- ・ 集中できない、待たなければいけないときに待てない
- ・ 考えるよりも先に、急に動いてしまう

### 発達障がいとは

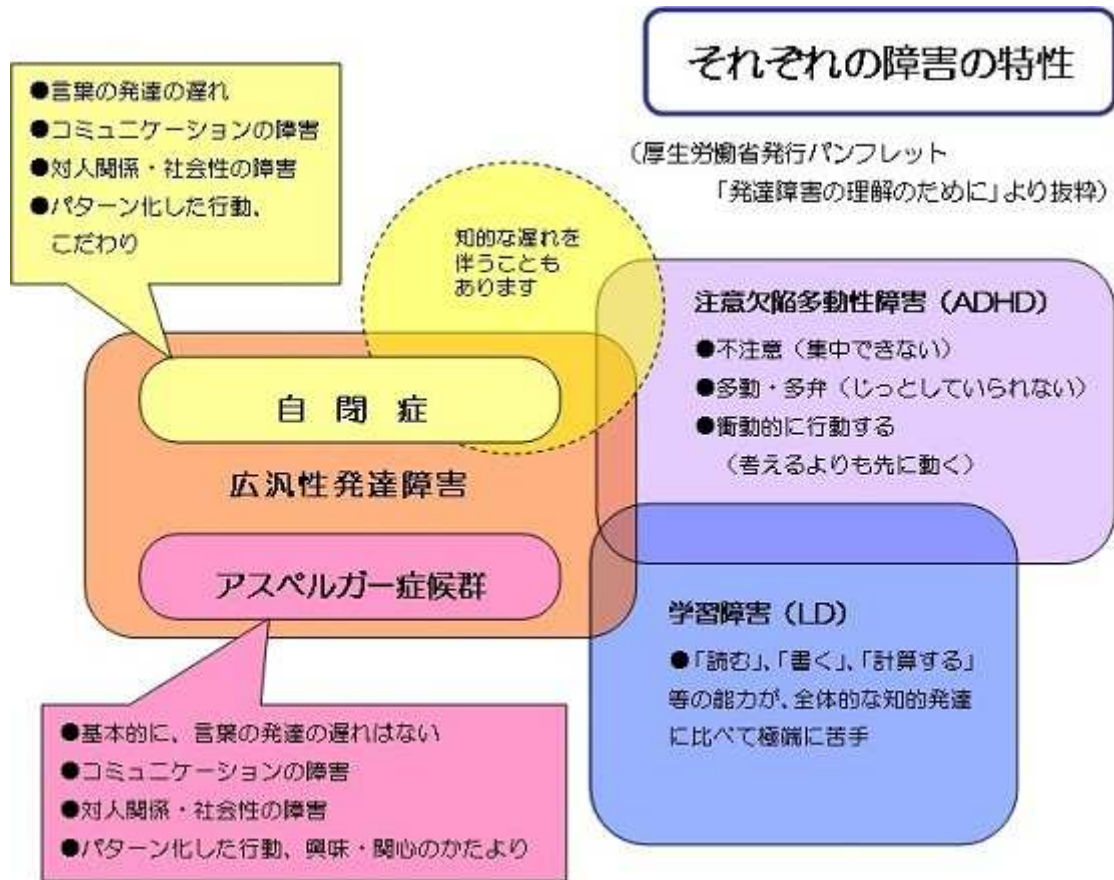
発達障害者支援法では、発達障がいを「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの」と定義しています。発達障がいの原因はまだよくわかっていませんが、現在では脳機能の障害と考えられています。

⇒発達障がいは、周りの人から見るとそれが障がいだとはわかりにくい場合も多く、「話が通じない」「わがままで」「不注意な人だ」「努力が足りない」などと思われてしまって、理解されにくい障がいです。そのせいで、本人や家族が辛い気持ちに追い込まれてしまうこともあります。

でも！発達障がいは、周りの人の理解や協力があれば、本人が感じる困難さを軽減できることがたくさんあ

ります。

ここでは、発達障がいの特徴の一例を示していますが、こどもから大人まで年齢もさまざまで、どんなことが得意で、どんなことが苦手で、どのような支援が必要なのか、それぞれの人によって異なります。



## 自閉症

一人で行動することが多いです。小さい頃から人にはあまり関心がなくて、興味や関心のあることがとても限られています。

人に自分の気持ちを伝えることや、人の気持ちを感じとることが苦手で、尋ねていることと関係ないことを一方的に話したり、同じ言葉を何度も繰り返したりするので、相手には『会話がうまく進まないなあ・・・』と思われることがあります。

予定が急に変更になったり、いつもの順番どおりに進まなかったりすると、パニックになってしまって、泣き出したり、大きな声を出したり、暴れてしまうこともあります。

でも、目を見たことを理解するのは得意です。絵や図になっていたり、写真で表したりしてあると、すんなり理解できます。スケジュール表などで次の予定がわかっているならば、スムーズに行動できますし、よく知った場所での活動は安心して取り組むことができます。

## アスペルガー症候群

言葉はたくさん知っています。でも、その場に適した言葉を選べないことが多いです。はっきり言われるとわかるのですが、なんとなく雰囲気を感じとったり、人の表情から気持ちを読みとったりするのは苦手です。例えば話もそのままの意味で受けとってしまうので、相手の本当に伝えたいことがわからなくなってしまいます。

でも、興味のあることにはとことん集中するので、専門家顔負けの知識を持っていたりして、周りの人に感心されます。

## 注意欠陥多動性障害(ADHD)

注意力や集中力が続かなくて、興味の対象が次々に変わります。そのせいで忘れものも多くなります。気になったら我慢できなくて、後のことは考えずに動いてしまいます。じっとしていることが苦手なので、座っていないといけないときも歩き回ったり、ずっと体を動かしていたりします。

でも、いつもいろんなことに気を配っているので、周りで困っている人がいたら、すぐに気づいて助けに行くことができます。

## 学習障害(LD)

「読む」「書く」「計算する」「推論する」などの能力のうち、極端に苦手なことがあります。たとえば、学校での授業中、教科書を飛ばし読みしたり、黒板に書いてあることをノートに書き写せなかったりします。また、書くことに一生懸命になりすぎて先生の話の聞き逃してしまうこともあります。

でも、教科書を読みあげてもらったり、授業の内容をあらかじめプリントにしておいてもらうなど、学習方法を工夫することで苦手なことも克服できます。

## 相談できるところ

『[発達障がい者支援マップ](#) 別ウィンドウで開く』から検索してみてください。

発達障がい者支援マップは、大阪市の発達障がいについての相談機関をまとめたホームページです。

発達障がいのある方やそのご家族が、どこに行けばどのような支援が受けられるか、年齢と相談内容に応じた相談機関を探せるようになっています。

## 支援事業など

『[発達障がいのある方への支援](#)』をご覧ください。

発達障がいのある方やそのご家族を対象に、大阪市内で行っている事業を掲載しています。

### このページについてご意見をお聞かせください

このページは役に立ちましたか

役に立った どちらとも言えない 役に立たなかった

このページの内容は分かりやすかったですか

分かりやすかった どちらとも言えない 分かりにくかった

このページは見つけやすかったですか

見つけやすかった どちらとも言えない 見つけにくかった

送信

### このページの作成者・問合せ先

大阪市福祉局心身障がい者リハビリテーションセンター相談課発達障がい者支援グループ

住所: 〒547-0026 大阪市平野区喜連西6丁目2番55号(3階)

電話: 06-6797-6560 ファックス: 06-6797-8222